



西合志支部長

まつなが ともやす
松永 友泰

プロフィール

- 就農年数 18年
- 生産品目
たばこ1.8ha、米6ha、
スイートコーン1ha、WCS4.5ha
- 父 泰春さん、母 ヒトミさん、
妻 舞さんと家族経営



父の経営を受け継ぎ
時にはボランティアも

本年度より西合志の支部長となりました。盟友の皆さんが楽しく、生き生きとした活動ができるようにと思っていますので、どうぞよろしく願います。

私は農家出身で、菊池農業高校、県立農業大学校を卒業しました。卒業後は学校とのご縁があり、2年間県立農大の現場（作業）の先生としてお世話になりました。その時の教え子が、青壮年部の歌丸部長です。今一緒に役員をしていることにもご縁を感じています。その後、農業公園カントリーパークで働き、イベントなどにも携わり体験農園も企画しました。その頃から農業をしたい気持ちが強くなり、父の経営を受け継ぐことを決めました。たばこの管理、スイートコーンの収穫、田植えなどの時期が重なり、夏はとても忙しいです。秋には少し落ち着きますが、牧草の刈取りなど仲間の畜産業のボランティアをしているので、結局年中忙しいです。やったことがない仕事は自分の勉強になるし、色んな人となることがができるのでとても楽しいです。忙しい中でもしっかりと息抜きするこ



西合志支部役員メンバー

とを大切にしています。釣りが趣味で、県内外どこでも行つてます。ヒラメやクエなど大きい魚も釣りますよ。家で妻と一緒に釣ってきた魚をさばいては、近所に配っています。とても喜ばれますし、こちらも嬉しくなりますね。

盟友同士何でも
言い合える仲になりたい

私は農業を始めてすぐ青壮年部に加入しました。西合志は6つの支部があり、支部役員は特に仲がいいです。加入して先輩、同級

生、後輩と輪が広がったことがよかったと思っています。若手農家にはどんな言い合いの言い方を言っているのか、自分たちがしたいこと、思っていることを意見として出してもらい、それを取りまとめるのが支部長の役割だと感じています。盟友同士、気兼ねなく何でも言い合える仲になりたいです。他のJAなどの活動も参考にしながら、今後は地域の子どもたちとの交流が増えたらいいなと思っています。

農業情勢として、米の値段は少し良くなりましたが、今の経営状況を維持できるのかとても不安です。温暖化で入ったことがない病気が入り、栽培にも大変苦労しています。地域では圃場の条件が悪いと大型化もできないし、必要最低限の経費で効率的に経営することが課題です。今こそそれぞれの経営の悩みなどを共有し、力を合わせて農業者の声を上げることが必要ではないでしょうか。

盟友
募集中!!

